

令和
6年

「とも供の会」

自分の力を信じて 人に勇気を与える存在に

供丸姫先生の深い愛の中で始まった「供の会」。聴覚、視覚、肢体に障害があっても、神が授けてくださった運命の力を存分に引き出し、社会で大活躍できるように、仲間が集うひとときです。

供の会の一人一人は、確実に自立が進んでいます。視覚、肢体が不自由でも、一般の勉強会で繰り返し学び、自身の力を発揮して、生きがいにあふれた毎日を送っています。聴覚に障害がある方も、家族の支えで学びを補い、どれほど心が成長しているか知れません。

そこで、令和6年は、聴覚に障害がある方を対象に2回、そして聴覚、視覚、肢体の合同の会を1回行います。対象となる方は、ぜひご参加ください。

日時；2月12日(月・休) 聴覚障害者
5月6日(月・休) 聴覚障害者
9月16日(月・祝) 聴覚、視覚、肢体障害者合同

時刻；13:00

場所；神総本部 ゆうわのやかた 友和会館、ひかりのやかた 全国の偉光会館(中継)

対象；体に障害のある方とそのご家族



神 示 (供の会の皆さまへ)
神の教えを通して 我が「人生」を見詰めるほどに

我が「存在心」は自信にあふれ 相手人の心に勇気を与えるのである
我が「存在力」に自信を持たれよ

「真理」に生きて 我が存在をもって世に奉仕する
この「心」深まるほどに 人の心に勇気を与え 社会世が大きく変わる

『真実の光・神示 平成23年版』139ページ(中略あり)

人は、誰もが社会に役立つ力がある一方で、実体から生ずる欠けもあるものです。だからこそ、家族で支え合い、地域で応援し合って、共に心を磨きましょう。周りに対象の方がいましたなら、進んで声を掛け、ご家族と一緒にの参加を、ぜひご案内ください。

